

教 員 名 簿

学 長 の 氏 名 等						
調書 番号	役職名	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額基本給 (千円)	現 職 (就任年月)
	学長	イトウ チヒロ 伊東 千尋 <平成31年4月>		理学博士		和歌山大学 学長 (平成31年4月～令和5年3月)

別記様式第3号（その2の1）

教 員 の 氏 名 等 (補 正)

(観光学研究科観光地域マネジメント専攻 (専門職大学院))														
前判定結果	調書番号	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配年	当次	担当単位数	年間開講数	現職 (就任年月)	申請に係る大学等の職務に従事する 週当たり平均日数
可	1	専	教授 (研究科長)	オキユウド マサミ 尾久士 正己 <令和5年4月>		博士 (学術)		観光地事情※ 観光地域実習※ 地域と自然のストーリー※ ヴァーチャル観光 プロフェッショナルライ ティング I 観光地域プロジェクト I 観光地域プロジェクト II プロフェッショナルライ ティング II	1① 1② 1④ 2① 2① 2② 2③ 2④	0.2 0.2 0.4 1 1 4 4 1	1 1 1 1 1 4 4 1	1 1 1 1 1 4 4 1	和歌山大学 観光学部教授 (平成15年8月)	5日
可	①	専	教授	オオウラ ユミ 大浦 由美 <令和5年4月>		博士 (農学)		観光地事情※ 観光地域実習※ 地域と自然のストーリー※ プロフェッショナルライ ティング I 観光地域プロジェクト I 観光地域プロジェクト II プロフェッショナルライ ティング II	1① 1② 1④ 2① 2② 2③ 2④	0.2 0.2 0.3 1 4 4 1	1 1 1 1 4 4 1	1 1 1 1 4 4 1	和歌山大学 観光学部教授 (平成19年4月)	5日
新規								観光資源と地域コミュニ ティ	1③④	2	1			
可	②	専	教授	キガワ ツヨシ 木川 剛志 <令和5年4月>		博士 (工学)		観光地事情※ 観光地域実習※ 地域映像プロデュース プロフェッショナルライ ティング I 観光地域プロジェクト I 観光地域プロジェクト II プロフェッショナルライ ティング II	1① 1② 1③④ 2① 2② 2③ 2④	0.2 0.2 2 1 4 4 1	1 1 2 1 4 4 1	1 1 2 1 4 4 1	和歌山大学 観光学部教授 (平成27年4月)	5日
再判定								観光地エスノグラフィ	1②	1	1			
可	③	専	教授	キタムラ モトナリ 北村 元成 <令和5年4月>		修士 (デザイン学)		観光地事情※ 観光地域実習※ 観光地マーケティング※ プロフェッショナルライ ティング I 観光地域プロジェクト I 観光地域プロジェクト II プロフェッショナルライ ティング II	1① 1② 1①② 2① 2② 2③ 2④	0.2 0.2 1.6 1 4 4 1	1 1 2 1 4 4 1	1 1 2 1 4 4 1	和歌山大学 観光学部教授 (平成10年1月)	5日
再判定								観光地ビジュアルデザイン	1①②	2	2			
可	5	専	教授	ササキ ソウタロウ 佐々木 壮太郎 <令和5年4月>		修士 (経営学)		観光地事情※ 観光地域実習※ 観光地マーケティング※ プロフェッショナルライ ティング I 観光地域プロジェクト I 観光地域プロジェクト II プロフェッショナルライ ティング II	1① 1② 1①② 2① 2② 2③ 2④	0.2 0.2 0.4 1 4 4 1	1 1 2 1 4 4 1	1 1 2 1 4 4 1	和歌山大学 観光学部教授 (平成7年4月)	5日
可	④	専	教授	デグチ タツヤ 出口 竜也 <令和5年4月>		経営学 修士		観光地事情※ 観光地域実習※ ビジネスモデル プロフェッショナルライ ティング I 観光地域プロジェクト I 観光地域プロジェクト II プロフェッショナルライ ティング II	1① 1② 2① 2① 2② 2③ 2④	0.2 0.2 1 1 4 4 1	1 1 1 1 4 4 1	1 1 1 1 4 4 1	和歌山大学 観光学部教授 (平成19年4月)	5日
再判定								経営理念	1③	1	1			
可	⑤	専	准教授	タケバヤシ ヒロシ 竹林 浩志 <令和5年4月>		修士 (商学) ※		観光地事情※ 観光地域実習※ プロフェッショナルライ ティング I 観光地域プロジェクト I 観光地域プロジェクト II プロフェッショナルライ ティング II	1① 1② 2① 2② 2③ 2④	0.2 0.2 1 4 4 1	1 1 1 4 4 1	1 1 1 4 4 1	和歌山大学 観光学部准教授 (平成19年4月)	5日
再判定								リーダーシップとコミュニ ケーション 経営戦略	1③④ 1④	2 1	1 1			

可	8	実専	教授	カツキ ヨシユキ 香月 義之 <令和5年4月>	博士 (技術・革新的経営)	観光地データ分析演習 観光地経営戦略演習 プロフェッショナルライティングⅠ 観光地域プロジェクトⅠ 観光地域プロジェクトⅡ プロフェッショナルライティングⅡ	1① 1④ 2① 2② 2③ 2④	2 1 1 4 4 1	1 1 1 1 1	(公社)びわこ ビクター 国内誘客部副部長 (令和2年4月)	5日
可	9	実専	准教授	キムラ トモエ 木村 ともえ <令和5年4月>	経営情報 修士(専門職)	観光地プロデューズ 観光ツアープランニング プロフェッショナルライティングⅠ 観光地域プロジェクトⅠ 観光地域プロジェクトⅡ プロフェッショナルライティングⅡ	1①② 1③④ 2① 2② 2③ 2④	2 2 1 4 4 1	2 2 1 1 1	株式会社ジェイ アール東日本企 画 地方創生部 第二部部长 (令和3年6月)	5日
可	10	実専	講師	マツダ トシユキ 松田 敏幸 <令和5年4月>	博士 (政策科学)	観光地域マネジメントの潮流 観光地経営戦略演習 プロフェッショナルライティングⅠ 観光地域プロジェクトⅠ 観光地域プロジェクトⅡ プロフェッショナルライティングⅡ	1①② 1④ 2① 2② 2③ 2④	2 1 1 4 4 1	2 1 1 1 1	公益社団法人 宇治市観光協会 観光振興アドバイザ (令和3年6月)	5日
—	11	兼任	准教授	ハシモト ユイコ 橋本 唯子 <令和5年4月>	修士 (文学)	地域と文化のストーリー	1③	1	1	和歌山大学クロス カル教育機構 教養・協働教育 部門准教授 (平成25年9月)	5日
—	12	兼任	講師	サトウ ユウスケ 佐藤 祐介 <令和5年4月>	修士 (教育学)※	グループワーク手法	1①	1	1	和歌山大学 クロスカル教育 機構教養・協働 教育部門講師 (平成28年2月)	5日
—	13	兼任	教授	ヤシマ ユウジ 八島 雄士 <令和5年4月>	博士 (マネジメント)	会計学	1③	1	1	和歌山大学 観光学部教授 (平成28年4月)	5日
—	14	兼任	教授	カトウ クミ 加藤 久美 <令和5年4月>	Ph. D. Humanities (オーストラリア)	観光倫理と持続可能性	1①	1	1	和歌山大学 観光学部教授 (平成20年4月)	5日
—	15	兼任	教授	コノマツ マサヒコ 此松 昌彦 <令和5年4月>	博士 (理学)	観光地における危機管理※	1④	0.8	1	和歌山大学 教育学部教授 (平成11年4月)	5日
—	16	兼任	教授	オガワ ケンイチ 小河 健一 <令和5年4月>	博士 (医学)	観光地における危機管理※	1④	0.2	1	和歌山大学 保健センター教 授 (令和3年4月)	5日
—	17	兼任	准教授	ズシ ナオユキ 厨子 直之 <令和5年4月>	博士 (経営学)	人的資源管理	2①	1	1	和歌山大学 経済学部准教授 (平成19年4月)	5日
—	18	兼任	教授	ナカシマ アツシ 中島 敦司 <令和5年4月>	博士 (学術)	地域と自然のストーリー※	1④	0,3	1	和歌山大学 システム工学部 教授 (平成8年4月)	5日
—	19	兼任	講師	オカダ ミナコ 岡田 美奈子 <令和5年4月>	経営学修 士(観光)	持続可能な観光指標分析演習	1②	2	1	一般社団法人 地域観光研究所 主任研究員 (令和3年4月)	1日
—	20	兼任	講師	ナガヤマ タクヤ 永山 卓也 <令和5年4月>	専門士	SNSマーケティング演習	1③	2	1	ローカルビジネ ス コンサルタント (令和4年1月)	1日
—	21	兼任	講師	モリシゲ リョウタ 森重 良太 <令和5年4月>	学士 (人間科学)	ファイナンシャルマネジメント	1④	1	1	株式会社南紀白 浜エアポート誘 客・地域活性化 室長 (平成30年10月)	1日

実務家教員一覧

観光学研究科観光地域マネジメント専攻（専門職大学院）

番号	調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任（予定）年月>	実務経験年数	実務経験の概要 (時期・勤務先・役職名・主な職務内容等)
1	8	実専	教授	カツキ ヨシユキ 香月 義之 <令和5年4月>	33年	<p>平成2年4月～平成4年3月 JTB大阪船場支店・営業担当社員・法人営業を担当</p> <p>平成4年4月～平成14年3月 JTB海外旅行堂島支店/国際旅行西日本営業部・グループリーダー・海外視察、企業インセンティブ、MICE事業等を担当</p> <p>平成14年4月～平成17年3月 JTB団体旅行京都支店・グループリーダー・地方自治体などの観光振興事業等を担当</p> <p>平成17年4月～平成21年1月 (出向)㈱JTBプランニングネットワーク・経営計画課長・広告媒体課長・経営計画策定および広告代理店事業の立ち上げと運営を担当</p> <p>平成21年3月～平成24年3月 (出向)(公社)姫路観光コンベンションビューロー・観光部長・観光地域づくりを担当。地域住民とともに、観光地域づくりプラットフォーム、地域資源再発掘、観光地ブランド形成に取り組む</p> <p>平成24年4月～平成27年3月 (出向)(公社)京都府観光連盟・参与・海の京都観光推進協議会事務局等を担当(広域観光圏認定事業、観光地ブランド策定事業)、観光庁の広域観光圏の認定を受ける</p> <p>平成27年4月～平成28年5月 ㈱JTB西日本MICE営業部・和歌山国体バスオペレーションセンター・センター長・「紀の国わかやま国体」において、全大会関係者と観戦客の輸送計画の作成、輸送車両の手配(会期中約7,000台)、および大会期間中の輸送業務を行う</p> <p>平成28年6月 ㈱JTB西日本・本社営業部・調査役</p> <p>平成28年7月～令和2年3月 (出向)(一社)京都府北部地域連携都市圏振興社(海の京都DMO)マーケティング・商品企画部長 兼 ツアーセンター長・観光統計の整備や、観光資源発掘、着地型観光商品開発と販売システムの構築およびインバウンド(クルーズ客船)誘致など、各事業の立ち上げから運営を担当</p> <p>令和2年4月～「現在に至る」 (出向)(公社)びわこビクターズビューロー・国内誘客部・副部長・コロナ下における観光需要喚起策の制度設計から事業実施、各種データを利用し制度の効果測定を行う</p>

2	9	実専	准教授	キムラ トモエ 木村 ともえ (令和5年4月)	14年11月	<p>2008年5月 (株)JTBクリエイション入社 地域振興営業部 (中部圏の地方自治体などの観光振興関連事業、商品開発等を担務)</p> <p>2011年4月 (株)JTBクリエイション 地域振興営業部主任 (中部圏の地方自治体などの観光振興関連事業、商品開発等を担務)</p> <p>2012年4月 (株)JTBクリエイションが(株)JTBプロモーションと合併</p> <p>2012年4月 (株)JTBプロモーション 第一営業部 営業マネージャー (中部圏の地方自治体などの観光振興関連事業、プロモーション、商品開発等を担務)</p> <p>2013年4月 (プロジェクト指名)(株)JTB中部交流文化部地域交流プロジェクト地域交流推進課長(中部圏の地方自治体などの観光振興関連事業、商品開発、プロデュース等を担務)</p> <p>2017年4月 (出向)(株)JTB中部 本社営業部 営業推進担当課長(全国の地方自治体などの観光振興関連事業、商品開発等、プロデュース等を担務)</p> <p>2018年4月 (株)JTBプロモーションが(株)JTBコミュニケーションデザインに統合</p> <p>2018年4月 (株)JTB中部が(株)ジェイティービーに統合</p> <p>2018年4月 (出向)(株)JTBコミュニケーションデザイン総務部(株)ジェイティービーJT名古屋事業部出向 観光開発プロデューサー(中部圏の地方自治体などの観光振興関連事業、商品開発、プロデュース等を担務)</p> <p>2019年5月(株)ジェイアール東日本企画 ソーシャルビジネス開発局 部長代理 (国・地方自治体などの観光振興関連事業、商品開発、プロデュース等を担務)</p> <p>2021年7月 (株)ジェイアール東日本企画 ソーシャルビジネス・地方創生本部ソーシャルビジネスプロデュース局第二部 第二部部長 (国・地方自治体などの観光振興関連事業、商品開発、プロデュース等を担務)[現在に至る]</p>
3	10	実専	講師	マツダ トシユキ 松田 敏幸 (令和5年4月)	39年3月	<p>平成24年4月～令和3年3月 宇治市役所市民環境部部長 (令和元年4月：産業地域振興部に名称変更)：観光文化振興・まちづくり業務 宇治市観光振興計画策定、宇治市観光動向調査実施、宇治市観光振興計画後期アクションプラン策定、宇治市観光案内サイン整備ガイドライン策定、観光振興・商業振興海外セールス、行政機関・民間事業者連携観光振興事業、鶴飼のウミウ人工孵化・育雛支援・ドラマ誘致・シンポジウム開催、一般社団法人京都山城地域振興社設立・運営支援、インフラツーリズム周遊観光事業調査、宇治茶の普及とおもてなしの心の醸成に関する条例制定、アーバンデザインセンター宇治開設支援、議会答弁等の議会対策</p> <p>令和3年4月～【現在に至る】 宇治市役所産業地域振興部産業政策推進専門官 宇治市産業戦略改定、産業支援機関運営、インフラツーリズム周遊観光・かわまちづくり計画推進</p> <p>平成29年6月～令和3年6月 公益社団法人宇治市観光協会理事 (副会長) 観光情報発信・セールス、観光イベント実施、鶴飼のウミウ人工孵化・育雛支援クラウドファンディング実行</p> <p>令和3年6月～【現在に至る】 公益社団法人宇治市観光協会観光振興アドバイザー 全国鶴飼サミット誘致活動、宇治川の鶴飼・放ち鶴飼あり方検討委員会運営、「地域の観光資源の磨き上げを通じた域内連携促進に向けた実証事業」実施</p>

専任教員の年齢構成・学位保有状況										
職 位	学 位	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合 計	備 考
教 授	博 士	人	人	1人	2人	2人	人	人	5人	
	修 士	人	人	人	2人	1人	人	人	3人	
	学 士	人	人	人		人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
准 教 授	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	経営情報 修士 (専門職)
	修 士	人	人	人	1人	人	人	人	1人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	1人	人	人	人	1人	
講 師	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
助 教	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
合 計	博 士	人	人	1人	2人	2人	人	人	5人	経営情報 修士 (専門職)
	修 士	人	人	人	3人	1人	人	人	4人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	1人	人	人	人	1人	

(注)

- 1 この書類は、申請又は届出に係る学部等ごとに作成すること。
- 2 この書類は、専任教員についてのみ、作成すること。
- 3 この書類は、申請又は届出に係る学部等の開設後、当該学部等の修業年限に相当する期間が満了する年度における状況を記載すること。
- 4 専門職大学院若しくは専門職大学の前期課程を修了した者又は専門職大学又は専門職短期大学を卒業した者に対し授与された学位については、「その他」の欄にその数を記載し、「備考」の欄に、具体的な学位名称を付記すること。